

1. 調査 (県民アンケート「県民の幸福に関する意識調査」) の目的・内容

- (1) 平成 26 年度は、24 年度及び 25 年度の内容に、今年 1 月 6 日に設置した「熊本県しあわせ部」の認知度に関する設問を新たに加えて実施。
- (2) 本調査結果に基づいて、今年度の“県民総幸福量 (AKH)”を算出するとともに、過年度からの推移、地域別や年齢階層別での違い等を整理。
- (3) 調査の対象者や項目等は、次のとおり。

対象者：県内在住の 20 歳以上の男女 3,500 人 (無作為抽出)
 期間：平成 26 年 5 月 26 日～6 月 9 日
 回収数：1,763 件 (回収率：50.4%)
 項目：
 直観的な幸福度 (現在、幸福を感じているか) について [問 1]
 AKH の“4 つの分類”の重要度 (ウエイト) について [問 2]
 AKH の“12 の項目”の満足度について [問 3 (計 12 問)]
 幸福を高めるために必要なことについて [問 9 (自由記述)]
 「熊本県しあわせ部」の認知度について [問 8 (新規追加)]
 問 4～7 は属性に関する設問

2. 主なまとめ

(1) 全体集計結果について

今年度の AKH は「68.1」で、過去 2 カ年と同程度となる安定した値が得られた [図 1]。

25 年度は「68.4」、24 年度は「68.7」で、変動幅は何れも ±1% 未満。

AKH に占める“4 つの分類”ごとの数値 (満足度 × ウエイト) の割合は、3 カ年とも「夢を持っている」「経済的な安定」「将来に不安がない」「誇りがある」の順で大きくなった [図 2]。

ウエイト、満足度ともに大きな変動はなく、3 カ年とも次の順となった。

ア ウエイト [図 3]

「経済的な安定」「夢を持っている」「将来に不安がない」「誇りがある」

イ 満足度 [図 4]

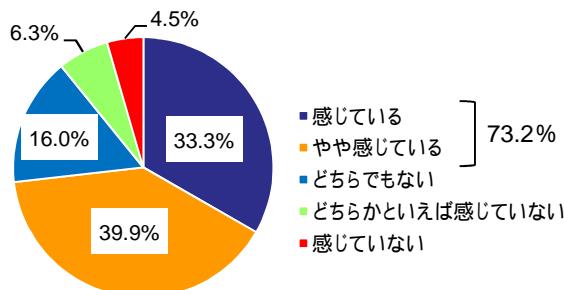
「誇りがある」「夢を持っている」「将来に不安がない」「経済的な安定」

「直観的な幸福度」について、「幸せ」だと感じている県民の割合 (「感じている」+「やや感じている」) は「73.2%」であった [図 5]。

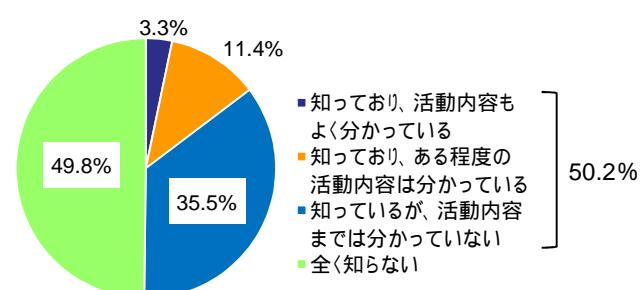
25 年度は 74.5%。

「熊本県しあわせ部」について、「知っている」の回答割合は「50.2%」であった [図 6]。

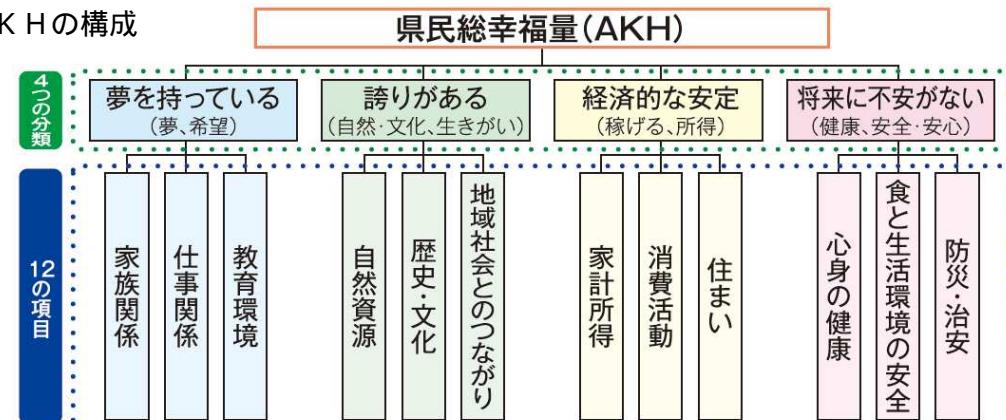
[図 5: 「直観的な幸福度」]



[図 6: 「熊本県しあわせ部」の認知度]



AKH の構成

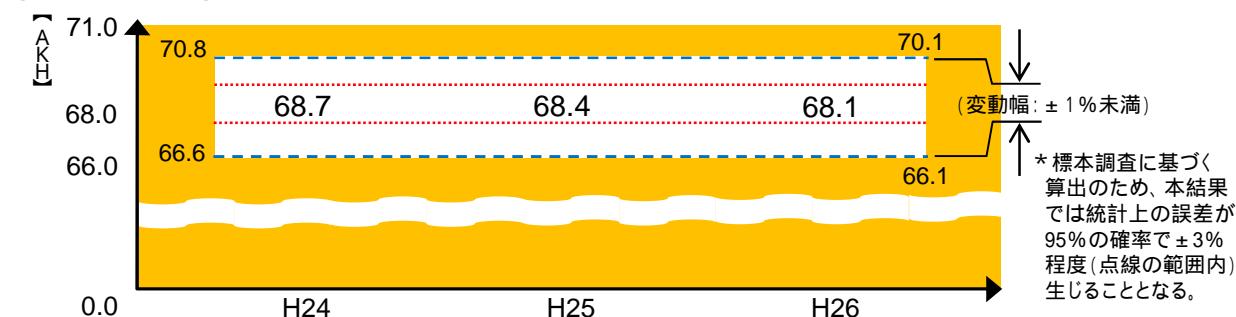


AKH は、蒲島県政の基本理念である「県民幸福量の最大化」の考え方を県民と共有し、効果的な施策につなげることを目的として熊本県が独自に作成する指標。

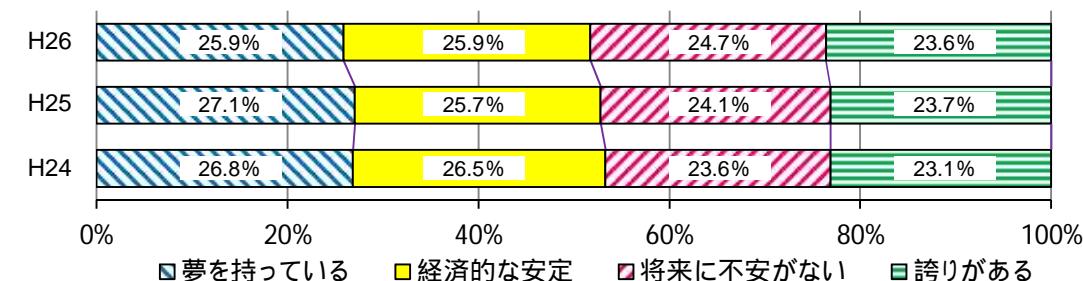
「熊本の幸福を集計する」という意味の「Aggregate Kumamoto Happiness」の略称。

幸福の要因を「夢を持っている」「誇りがある」「経済的な安定」「将来に不安がない」の 4 つに分類し、分類ごとの「満足度」や、どの程度それを重視するかという「ウエイト」を県民アンケートで測定し、それぞれ掛け合わせて合計する仕組み。計算上、最高が 150 となるため、100 を最高に換算して表示。

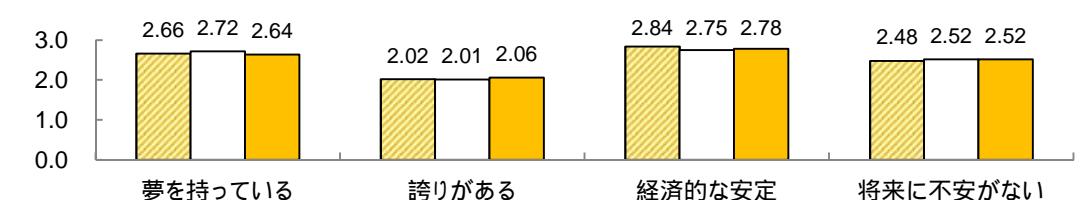
[図 1: AKH の値]



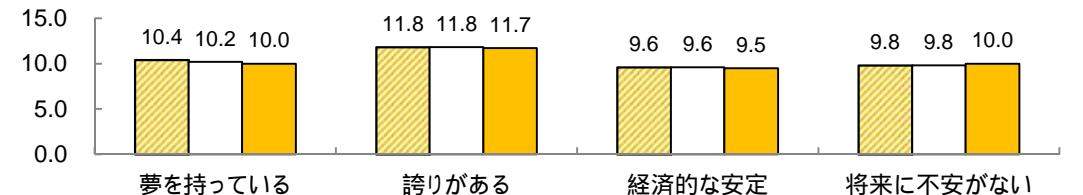
[図 2: AKH に占める“4 つの分類”ごとの数値 (満足度 × ウエイト) の割合]



[図 3: “4 つの分類”のウエイト]



[図 4: “4 つの分類”の満足度]



(2) 属性別のAKH(クロス集計結果)について

男女別

女性が68.2、男性が67.7で、女性の方が高くなった。

地域別 [図7]

熊本(=熊本市)、宇城、阿蘇、球磨、天草が県平均を上回った。

阿蘇と天草は、2年連続で県平均を上回った。

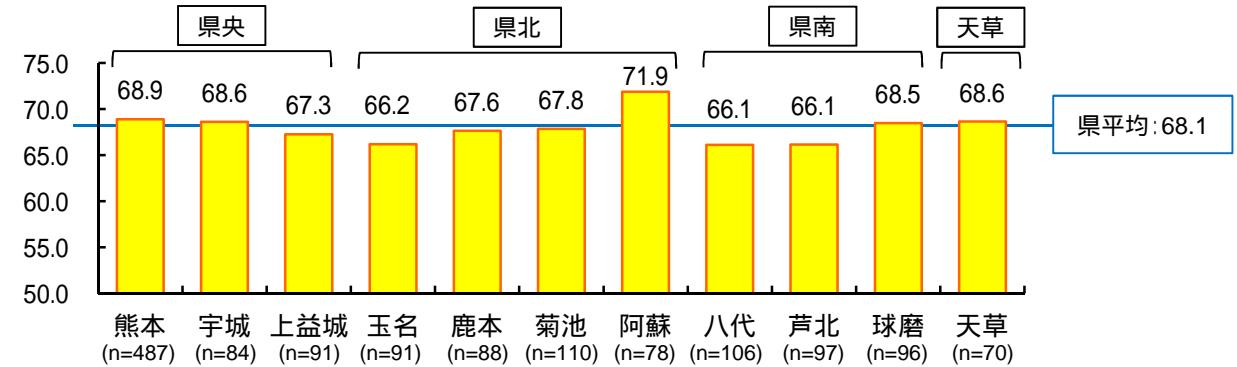
広域で見ると、県央(熊本・宇城・上益城)は概ね高くなった。

また、県北(玉名・鹿本・菊池・阿蘇)と県南(八代・芦北・球磨)では、県北がやや高くなった。

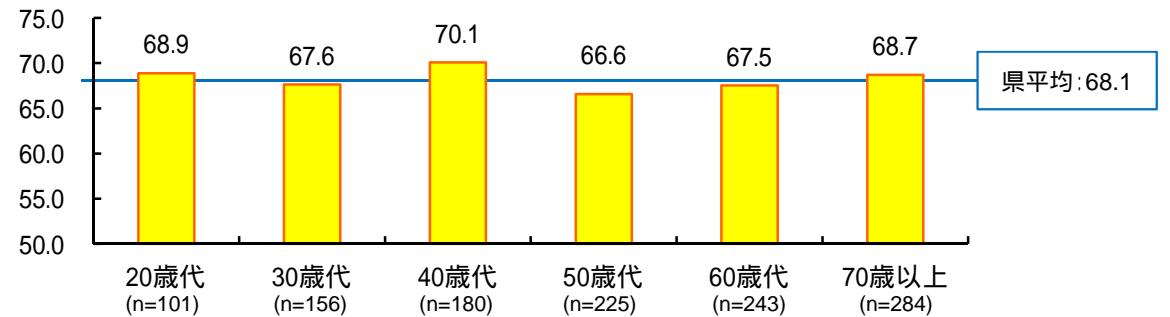
年齢階層別 [図8]

40歳代が最も高く、50歳代が最も低くなった。

[図7:地域別のAKH]



[図8:年齢階層別のAKH]



n(有効回答数)が小さくなるほど、統計上の誤差が大きくなることに留意。

(3) これまでの調査で明らかになったこと及びAKHの今後の活用について

「幸福の要因として非経済的な要因も重要であること」及び「地域によって求める幸福の形は異なること」に加え、今年度の調査結果から次の2点を確認。

ア 3カ年の推移から、県全体のAKHはとても安定した値となること

イ 初めて2カ年分のデータを入手できた属性別(地域別、年齢階層別)

では、年度ごとのバラつきがやや大きくなるため、データの一層の蓄積を通じて傾向を把握していく必要があること

を踏まえ、AKHの3つの方法(「政策評価」「きめ細やかな立案」「住民参加型の政策形成」)への活用に向けて、今後、次の取組みを進めていく予定。

ア 調査の継続によるデータの蓄積

イ データ分析の深化

ウ 地域ならではの幸福の姿を見出すワークショップ等の開催 ほか

AKHの算出

《算出結果(H26)》

《算出手順》

項目の満足度(5段階)の平均値を算出し、分類別に合算

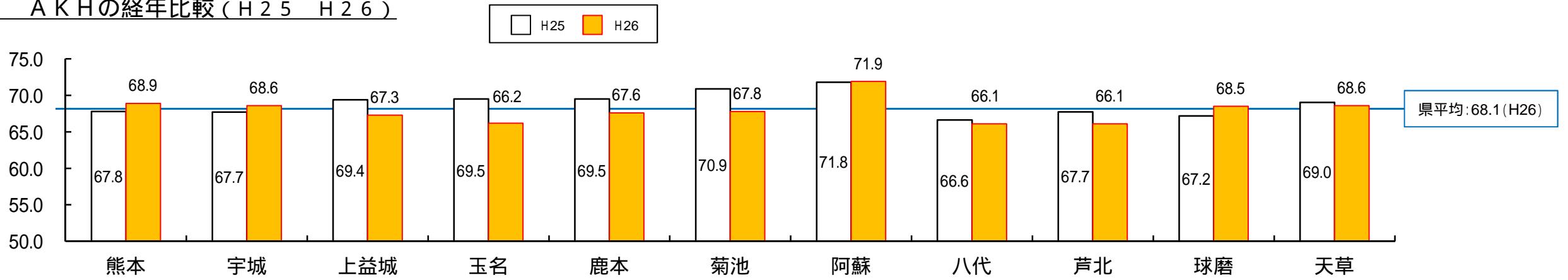
分類のウエイト(全体を10とした場合にそれぞれいくつとなるか)の平均値を算出

分類ごとに、満足度とウエイトを掛け合わせ

を合算 AKH(=102.1)
最高が150となるため、最高を100に換算すると「68.1」

分類 4	項目 12	満足度			ウエイト ()	(×) =)	AKH (の合計)
		設問	平均値	合計()			
夢を持っている	家族関係	あなたは、家族で叶えたいことや、家族に叶えてもらいたいことなど、家族のことで将来の夢を持っていますか？	3.9	10.0	2.64	26.4	
	仕事関係	あなたは、仕事のことで将来の夢を持っていますか？	3.1				
	教育環境	あなたは、将来の夢の実現に向けて学べる環境にあると感じていますか？	3.0				
誇りがある	自然資源	あなたは、地域の自然を素晴らしいと感じていますか？	4.3	11.7	2.06	24.1	
	歴史・文化	あなたは、地域の歴史や文化に誇りを感じていますか？	3.8				
	地域社会とのつながり	あなたは、地域社会とのつながりを感じていますか？	3.6				
経済的な安定	家計所得	あなたは、必要な所得や収入が得られていると感じていますか？	2.8	9.5	2.78	26.4	
	消費活動	あなたは、必要なモノやサービスを購入できていると感じていますか？	3.2				
	住まい	あなたは、今の住まいに快適さやゆとりを感じていますか？	3.5				
将来に不安がない	心身の健康	あなたは、こころやからだ健康だと感じていますか？	3.3	10.0	2.52	25.2	
	食と生活環境の安全	あなたは、食べ物や地域の生活環境が安全だと感じていますか？	3.9				
	防災・治安	あなたは、災害や防犯に対する備えができていますか？	2.8				
						102.1	68.1

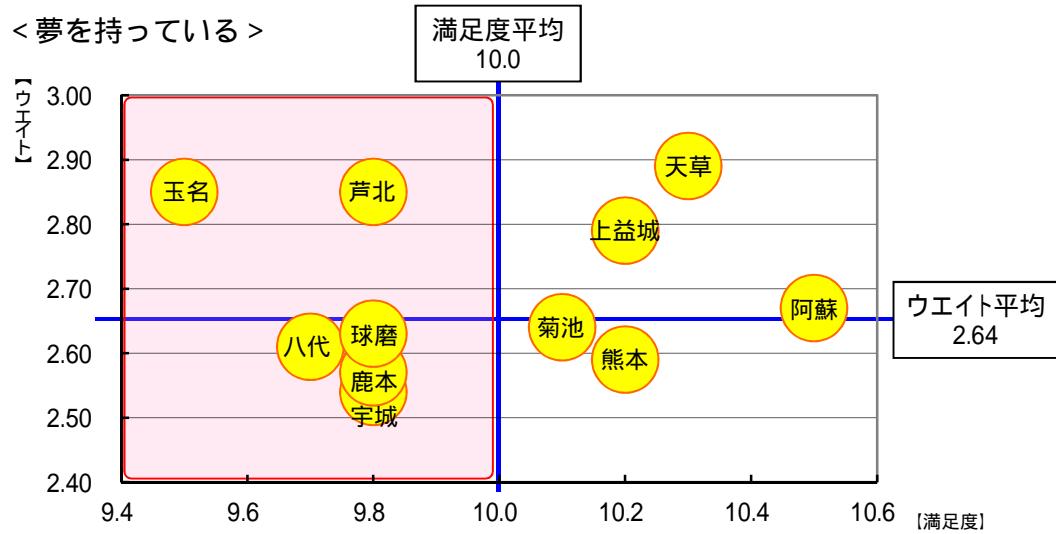
1 A K Hの経年比較 (H 2 5 H 2 6)



2 満足度とウエイトの関係 (H 2 6)

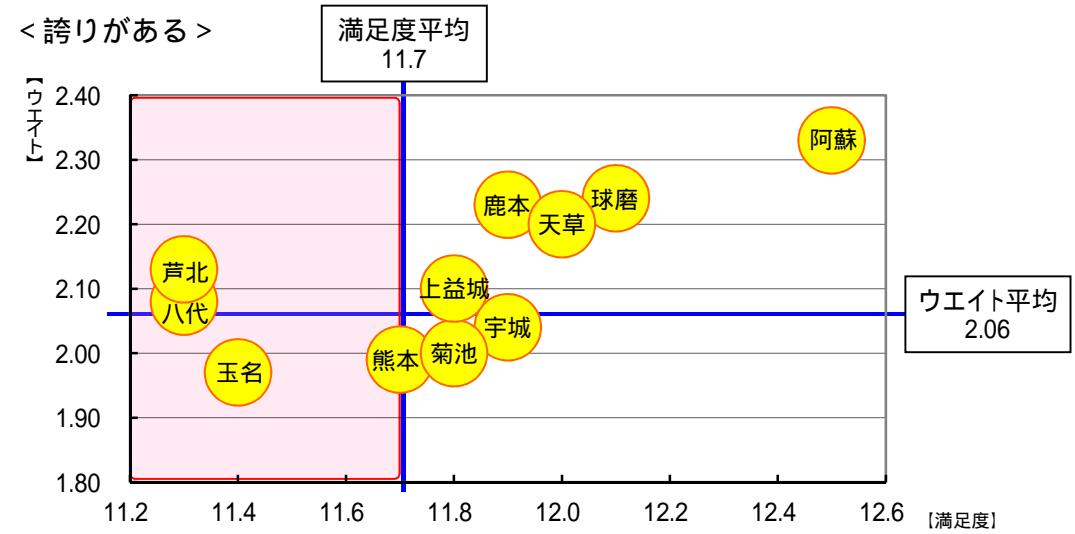
横軸: 満足度 / 縦軸: ウェイト (グラフの考え方は次ページ)

< 夢を持っている >



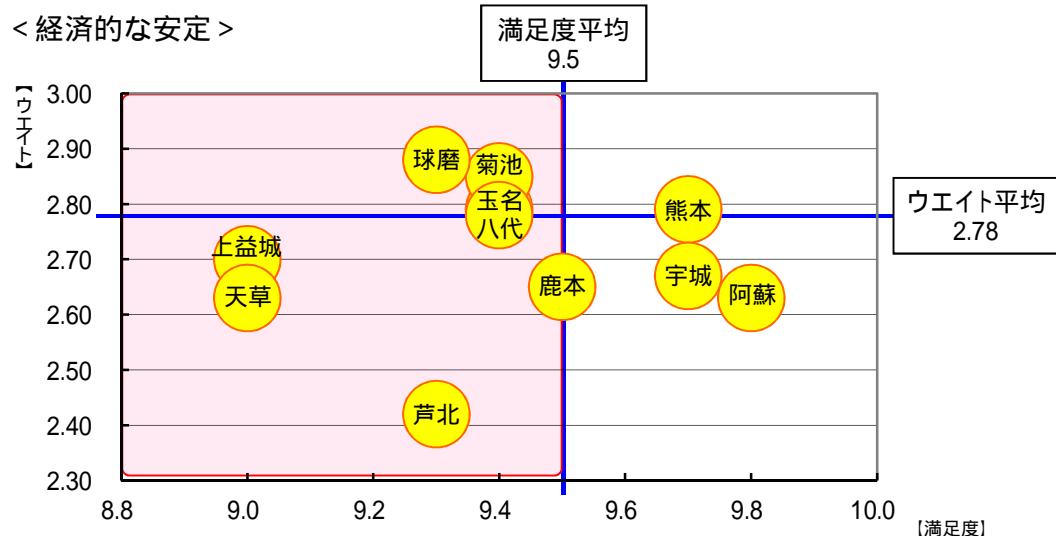
	県平均	熊本	宇城	上益城	玉名	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草
満足度	10.0	10.2	9.8	10.2	9.5	9.8	10.1	10.5	9.7	9.8	9.8	10.3
ウェイト	2.64	2.59	2.54	2.79	2.85	2.57	2.64	2.67	2.61	2.85	2.63	2.89

< 誇りがある >



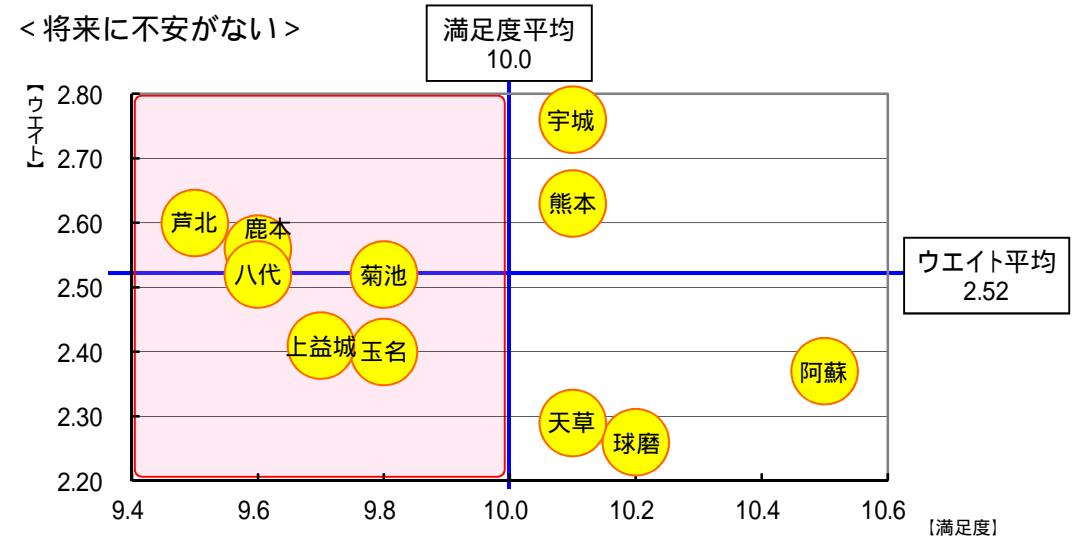
	県平均	熊本	宇城	上益城	玉名	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草
満足度	11.7	11.7	11.9	11.8	11.4	11.9	11.8	12.5	11.3	11.3	12.1	12.0
ウェイト	2.06	1.99	2.04	2.10	1.97	2.23	2.00	2.33	2.08	2.13	2.24	2.20

< 経済的な安定 >



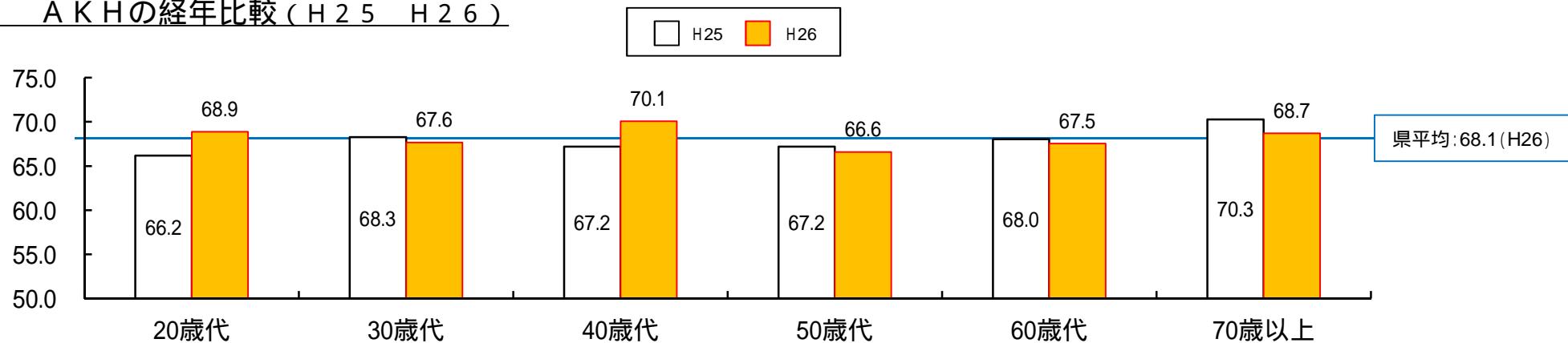
	県平均	熊本	宇城	上益城	玉名	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草
満足度	9.5	9.7	9.7	9.0	9.4	9.5	9.4	9.8	9.4	9.3	9.3	9.0
ウェイト	2.78	2.79	2.67	2.70	2.79	2.65	2.85	2.63	2.78	2.42	2.88	2.63

< 将来に不安がない >

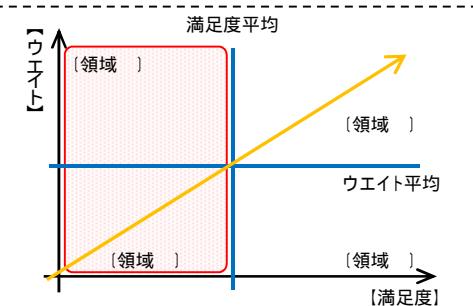


	県平均	熊本	宇城	上益城	玉名	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草
満足度	10.0	10.1	10.1	9.7	9.8	9.6	9.8	10.5	9.6	9.5	10.2	10.1
ウェイト	2.52	2.63	2.76	2.41	2.40	2.56	2.52	2.37	2.52	2.60	2.26	2.29

1 A K Hの経年比較 (H 2 5 H 2 6)



《 2 の考え方 》



【 4 つの領域の位置づけ 】

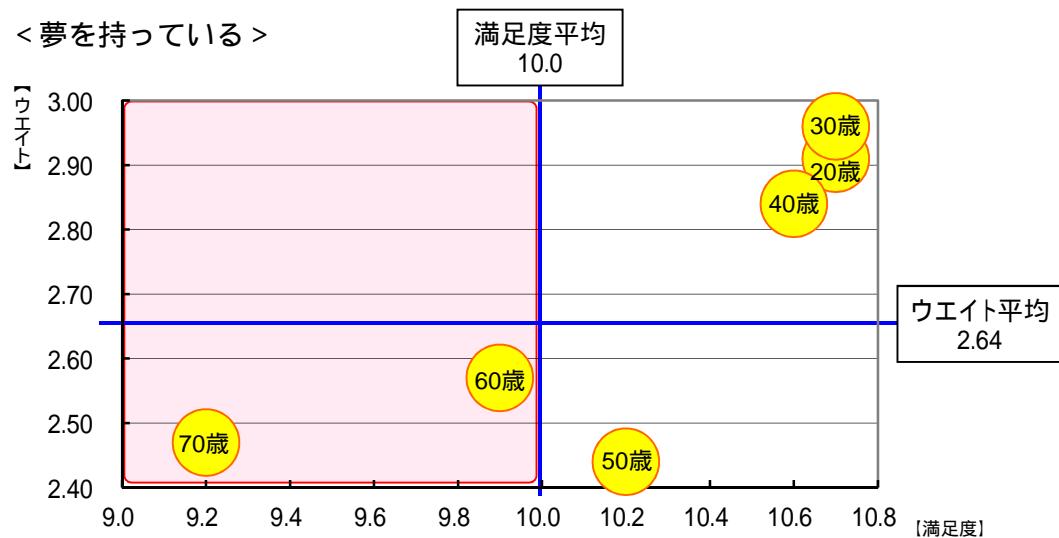
- 〔領域〕 満足度、ウエイトともに平均より高い。
- 〔領域〕 満足度は平均より低いが、ウエイトは平均より高い。
- 〔領域〕 満足度、ウエイトともに平均より低い。
- 〔領域〕 満足度は平均より高いが、ウエイトは平均より低い。

“ 4 つの分類 ” ごとに、満足度が県平均より低くなる領域 と領域 に位置する地域や年齢階層に着目し、これらの満足度を高めるための施策を実施していくことが重要と考えられる。

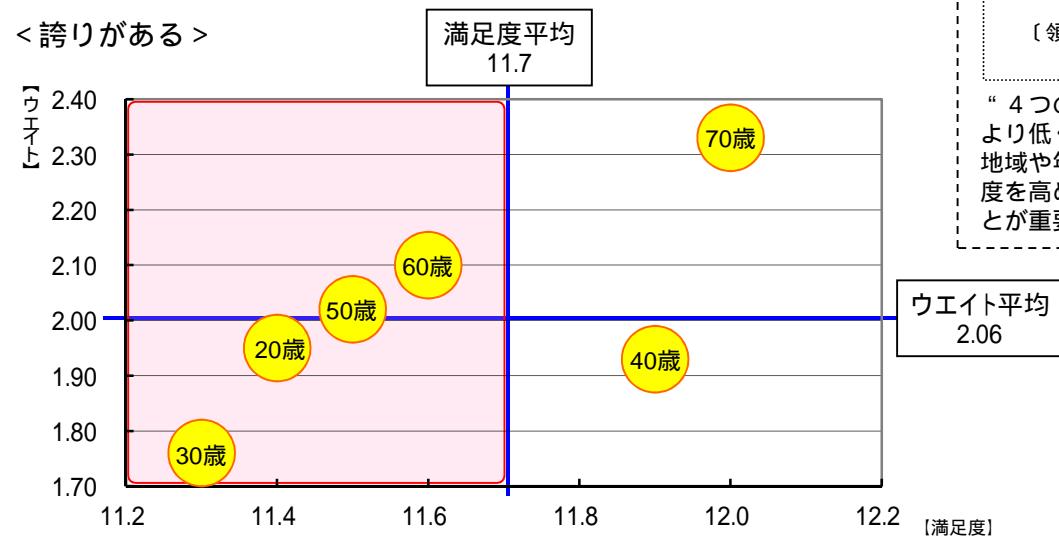
2 満足度とウエイトの関係 (H 2 6)

横軸: 満足度 / 縦軸: ウエイト (グラフの考え方は右のとおり)

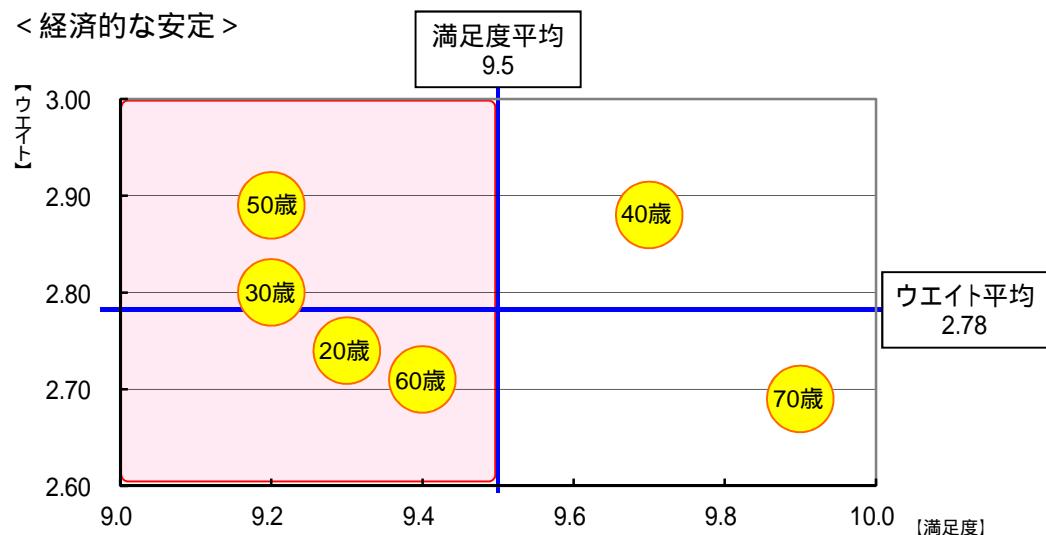
< 夢を持っている >



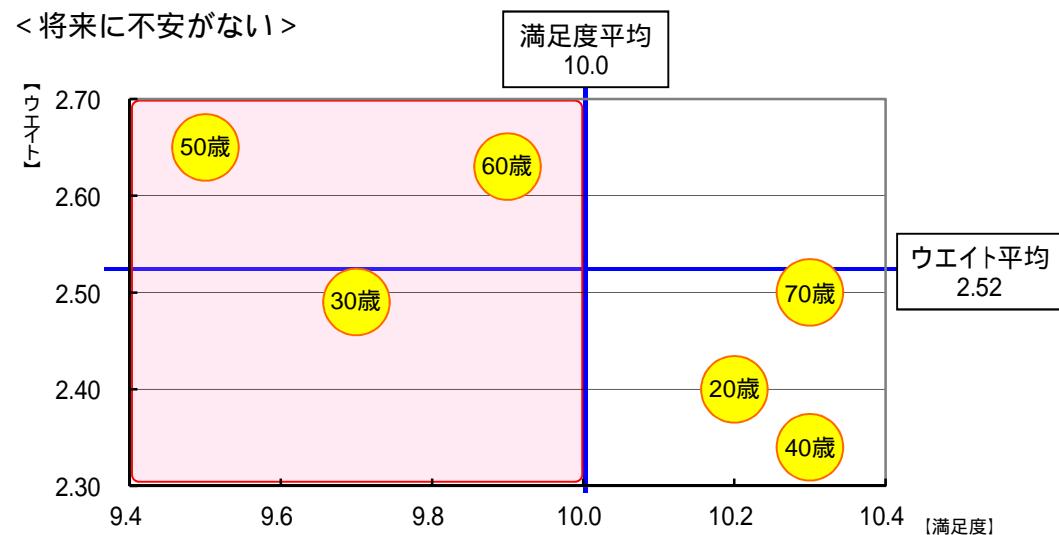
< 誇りがある >



< 経済的な安定 >



< 将来に不安がない >



	県平均	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
満足度	10.0	10.7	10.7	10.6	10.2	9.9	9.2
ウエイト	2.64	2.91	2.96	2.84	2.44	2.57	2.47

	県平均	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
満足度	11.7	11.4	11.3	11.9	11.5	11.6	12.0
ウエイト	2.06	1.95	1.76	1.93	2.02	2.10	2.33

	県平均	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
満足度	9.5	9.3	9.2	9.7	9.2	9.4	9.9
ウエイト	2.78	2.74	2.80	2.88	2.89	2.71	2.69

	県平均	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
満足度	10.0	10.2	9.7	10.3	9.5	9.9	10.3
ウエイト	2.52	2.40	2.49	2.34	2.65	2.63	2.50